



石巻港復興だより第21号

(石巻港湾ひばりの通信44号)

—港湾は人の心も結んでいます—



H29.5.23 大手ふ頭に入港した「ぱしふいっくびいなす」

〔平成29年度の事務所の目標〕

日頃から、宮城県の港湾行政の推進に御理解と御協力を頂き、厚く感謝申し上げます。・

今年度の石巻港湾事務所の目標は、「復旧・復興の更なる加速を実感できる本格工事の推進」、「東北地方の産業・経済を支える港湾機能の強化」、「発展期に向けた工業用地の整備及び売却の促進」の三つになります。この目標を実現するための取組みとして、一つ目については、津波で被災した石巻港区海岸釜地区外13海岸の港湾施設や防潮堤の整備を促進させるとともに、昨年の台風10号により被災した東浜・西浜離岸堤を早期復旧することです。二つ目については、沖待ち等の非効率な貨物輸送の解消及び物流コスト削減に向け、中央水路の航路・泊地浚渫を今年度に完了させるとともに、雲雀野地区港内の静穏度向上を図るため、南防波堤の整備を促進することです。三つ目については、雲雀野地区工業用地の売却に向け、造成工事に必要な測量及び地質調査を行うとともに、港湾利用の拡大に向け、関係機関と連携し、積極的にポートセールスを実施しようと考えています。

今年度は、石巻港開港50周年の節目を迎えることから、防潮堤を早期に完成させ、今まで以上に企業や住民の皆さまに活用していただくためにも、職員が一丸がとなって復旧・復興に邁進し、港の更なる発展に取り組んでまいりますので、今後とも御支援をよろしくお願い致します。・

客船「ぱしふいっくびいなす」入港

■客船「ぱしふいっくびいなす」が入港しました



5月23日（火）午前8時、客船「ぱしふいっくびいなす」（総トン数26,594トン全長183.4m）が、仙台塩釜港（石巻港区）大手ふ頭に入港しました。大漁旗と石巻広域消防音楽隊の演奏でお迎えした後、石巻港大型客船誘致協議会主催の歓迎式典では、石巻市長による歓迎のあいさつ、船長からのあいさつを頂き、花束と各市町特産の水産加工品等が記念品として贈呈されました。ふ頭に設置された観光PRコーナーでは、笹かまの無料提供や2市2町のゆるキャラが登場し、地域の観光資源や地場産品をPRするなど、乗客との交流が行われました。当日の夜、地域を元気にするため活動している笑遊会によるはねこ踊りが披露された後、客船「ぱしふいっくびいなす」は出航し、打上げ花火で盛大にお見送りしました。

年内には、続々と客船の入港が予定されており、関係者は、復興が進む地域のPR、観光資源や地場産品のPR等を通じ、地域振興に結びつくことを期待しております。



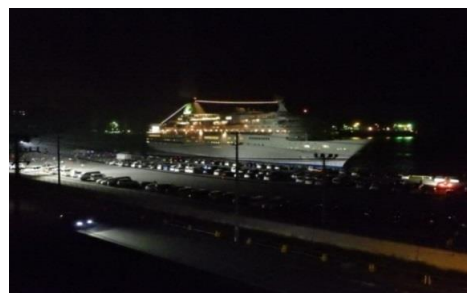
記念品の贈呈



左からシーパルちゃん（女川町）、イト（東松島市）、どんぐり松ちゃん（松島町）、いしぴよん（石巻市）



観光PRコーナー



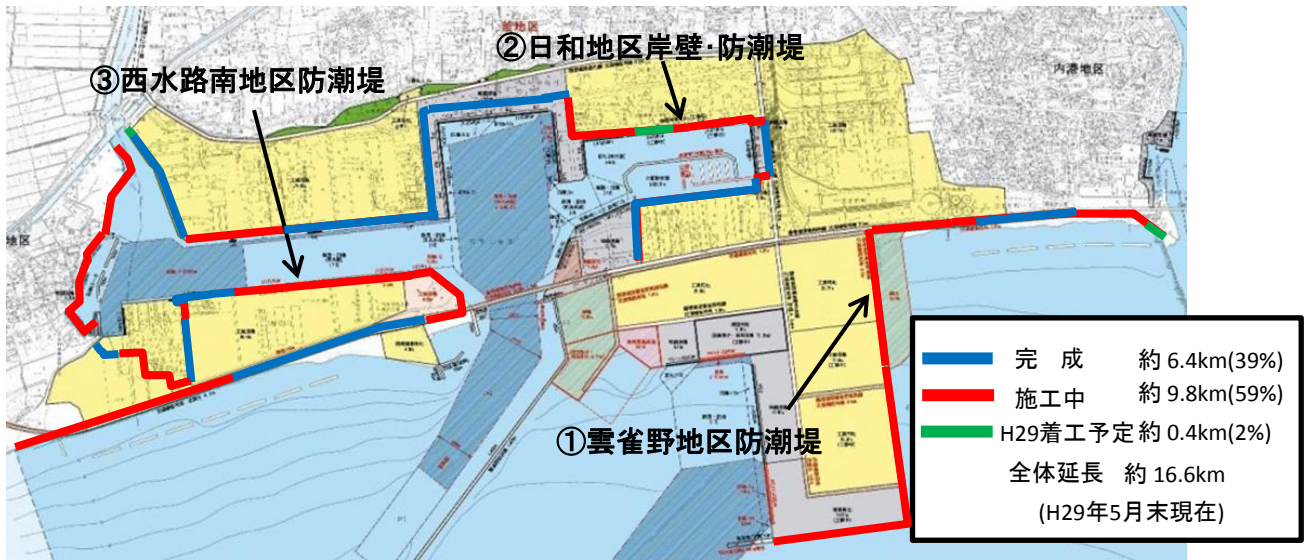
出航前の客船「ぱしふいっくびいなす」

石巻港 復旧・復興工事(防潮堤)の状況

石巻港内の防潮堤工事は、平成25年度に着手して以来、順調に進捗しており、昨年度は、港内の5工事が完了し、箇所ベースでは約39%が完了しております。

今後も、施工現場の安全確保を図りながら、石巻港内の復旧・復興を加速させていきます。

■石巻港区平面図

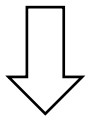


石巻港区の防潮堤工事等の施工状況は、次のとおりです。

①雲雀野地区防潮堤



(施工前)

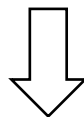


(現況)
進捗率30%

②日和地区岸壁・防潮堤

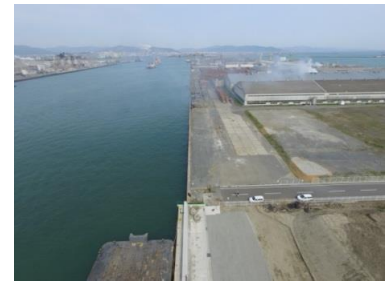


(施工前)

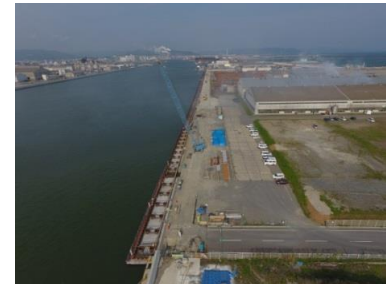
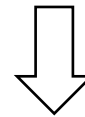


(現況)
進捗率66%

③西水路南地区防潮堤



(施工前)



(現況)
進捗率70%

平成28年度に完成した箇所

平成28年度は以下の工事箇所が完成しました。

(1) 仙台塩釜港（石巻港区）

●西浜防潮堤災害復旧(その1)工事（災害復旧）



(施工前)



(平成28年10月完成)

●東浜防潮堤災害復旧(その1)工事（災害復旧）



(施工前)



(平成29年3月完成)

●西水路北地区防潮堤(その1)工事（新設）



(施工前)



(平成29年2月完成)

●東水路南地区外防潮堤工事（新設）



(施工前)



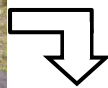
(平成29年3月完成)

(2) 地方港

●横浦防潮堤外災害復旧工事（災害復旧） 女川港(横浦・高白・大石原地区)(平成28年10月完成)



(施工前)

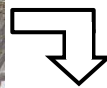


横浦地区

(完成)



(施工前)

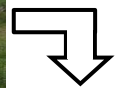


高白地区

(完成)



(施工前)



大石原地区

(完成)

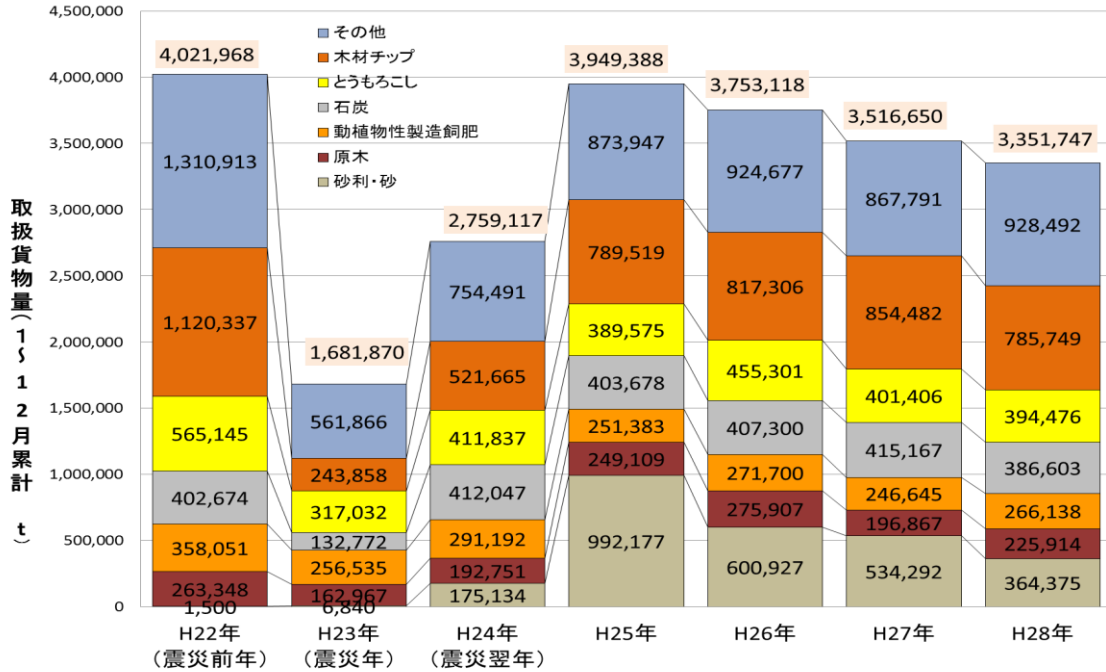


石巻港の貨物量の推移

■全体量は前年よりやや減少

震災前年から平成28年までの暦年(1~12月) 取扱貨物量の比較において、震災後、復興工事に伴い、砂利・砂の需要が増加しましたが、平成25年をピークに減少しており、着実に復興工事が進んでいるものと推測されます。

1月～12月取扱貨物量累計年比較(内港含む ただしフェリー貨物分は除く)



石巻港 工業用地分譲中

■工業用地は、現在3地区4区画にて分譲中です



□大曲地区			
区画	面積(m ²)	用途地域	備考
M-1	68,676.56	工業専用地域	分譲中
□西浜地区			
区画	面積(m ²)	用途地域	備考
M-2	85,615.53	工業専用地域	分譲中
□雲雀野地区			
区画	面積(m ²)	用途地域	備考
D-1	約 83,000		造成中
D-2	約 73,000		造成中
D-3	約 131,000		造成中
F-3	44,277.80	工業専用地域	分譲中
F-7	41,583.68	工業専用地域	分譲中

宮城県の優遇制度	
○みやぎ企業立地奨励金	
○宮城県工業立地促進資金融資制度	
○原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業費補助金	
○民間投資促進特区の優遇制度 等	
石巻市の優遇制度	
○企業立地助成金	
○上水道料金助成金	
○緑化推進助成金 等	
東松島市の優遇制度	
○企業立地促進奨励金	
○工業用水確保補助金	
○環境整備促進補助金	
※この他にも優遇制度がありますので、下記にお問い合わせください。	
問い合わせ先	
宮城県経済商工観光部 産業立地推進課	TEL 022-211-2732
石巻市産業部産業推進課	TEL 0225-95-1111
東松島市産業部商工観光課	TEL 0225-82-1111

今後の客船入港予定



客船「飛鳥II」

平成29年 6月10日(土) 9:00入港
平成29年10月26日(木) 9:00入港
総トン数 50,142トン
全長 241m
雲雀野中央ふ頭に着岸予定



客船「にっぽん丸」

平成29年 6月11日(日) 9:00入港
平成29年 9月17日(日) 8:00入港
総トン数 22,472トン
全長 167m
大手ふ頭に着岸予定

※ ウェルカムフェスタの開催を予定しています。
皆様のご来場をお待ちしております。

日本製紙(株)石巻工場 新素材(CNF)量産設備 竣工式

日本製紙(株)石巻工場では、CNF(セルロースナノファイバー)の量産設備が完成し、4月25日に竣工式が開催されました。当日は、同社関係者、国・県・市の行政機関などが参加し、神事後、テープカットが行われました。CNFは、軽量かつ高い強度があるのが特徴で、今後、自動車部品、食品や化粧品などの幅広い産業分野での実用化が見込まれています。この設備は、年間500トンの生産が可能であり、世界最大規模となっています。

今年は、10~20%の生産を見込み、平成31年にはフル稼働させる予定とのことです。



竣工稼働した石巻工場の製造プラント

セルロースナノファイバーとは:

木材繊維をナノレベルまで微細化した最先端のバイオマス素材。植物繊維由来であることから環境負荷が少なく、軽量かつ弾性率が高く、熱による変形が少ないなど優れた特性を有し、自動車の部品、食品、医療、化粧品など様々な分野において、利用が期待されている。

富山県の派遣職員が交代

自治法派遣職員として富山県から応援を頂いていた2名の方が3月31日離任されました。石川さんには、雄勝港を中心に、高松さんには、荻浜港の防潮堤の復旧・復興のために貢献していただきました。▪

新年度には、引き続き富山県から渡辺さん、吉江さん、橋本さんが着任されました。また、平成28年4月1日から応援していただいている浅地さんには、引き続き勤務していただけることになりました。新たなメンバーを迎え、復旧・復興に邁進してまいります。



左から離任した富山県の石川さん、高松さん



左から着任した富山県の橋本さん、渡辺さん、吉江さん、
2年目（継続）の浅地さん

編集後記

今年度第1回目の発行です。

新たな派遣職員の応援を頂きながら
着実に復旧・復興を進めてまいります。
今年度もよろしくお願いいたします。

編集事務局

宮城県石巻港湾事務所

〒986-0845 石巻市中島町17-2

電話:0225-95-6271

FAX:0225-95-6273

E-MAIL:iskown@pref.miyagi.lg.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kouwan/>